

ビジョン実現へ新たなスタート

オリコンサルHDが20周年記念行事



野崎社長

オリエンタルコンサルタンツホールディングスが8月28日に創立20周年を迎えた。29日、新宿区のベルサール新宿グランドで開いた記念行事では、同社の2030年ビジョン達成に向けた新たなスタートの日としてグループ各社のトップがさらなる成長への

取り組みを語り、現地とオンラインを併用して出席した社員約2000人と共有した写真。

冒頭に講演した野崎秀則社長は、創立以来の企業の成長や社会の変化に合わせたビジョンの変遷を振り返りつつ、この先も「環境変化に柔軟に対応しながら日本と世界に貢献する」と語り、『世界の人の豊かな暮らしと夢の創造』のミッションを追求していく決意を改めて示した。さらなる成長に向けては、

グループ各社が成長の取組共有

「社員一人ひとりの成長が、各事業会社の成長、ひいてはグループ全体の成長につながる」と語り、「自立ある社員として、自らを成長に導いてほしい」と社員に呼び掛けた。この後、グループの中核を担うオリエンタルコンサルタンツ、オリエンタルコンサルタンツグローバル、アサノ大成基礎エンジニアリング、中央設計技術研究所、エイテック、リサーチアンドソリューションの6社が登場。30年のグループビジョン目標達成に向け、各社が独自に定めたビジョンと具体的な取り組みを紹介。続く討議では、野崎社長が各社に直接、成長の課題とポイントについて質問を投げ掛けた。

続く、オリエンタルコンサルタンツ最高顧問の大石久和氏による記念講演の後、祝賀会に入った。